

共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00450385
基幹・一般の別(選択記入)	一般統計調査
調査の名称	訪問看護療養費実態調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他
特記事項	

I 調査計画との整合性確保等の観点

点検・評価項目	点検・評価事項等	調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況		
		整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)			対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
1 調査の目的	整合		結果の利活用実態		その他（ ）			
		(特記事項)						
2 調査対象の範囲※	整合		調査対象地域		調査対象産業			
			その他（ ）					
		(特記事項)						
3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	整合		母集団情報		抽出方法・抽出基準			
			全数層・抽出層の設定		対象数の算定			
			その他（ ）					
		(特記事項)						
4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合		調査票		調査事項			
			調査期日・期間		その他（ ）			
		(特記事項)						
5 報告を求めるために用いる方法※	整合		調査方法		調査系統・組織			
			民間委託の範囲		その他（ ）			
		(特記事項)						
6 報告を求める期間※	不整合あり		調査実施期間(始期・終期)	○	調査票の提出期限	実施方法の見直し	対応中/対応予定	調査計画上、調査票の提出期限について「令和3年7月末」としていたところ、実際は報告者に対し、提出期限として「令和3年7月21日」を提示していた。 調査の実施に支障等はなかったが、次回調査では報告者に対し、調査計画の提出期限と整合がとれる日付を提示する。
			調査の周期		その他（ ）			
		(特記事項)						

I 調査計画との整合性確保等の観点	点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況			
		整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)			対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
	7 集計事項※	整合		未集計		未公表			
				復元推計		その他（ ）			
			(特記事項)						
	8 調査結果の公表の方法及び期 日※	不整合あり		公表実施時期		公表媒体	調査計画の軽微変更	対応中/対応予定	調査計画上、集計表については「中央社会保険医療協議会にお いて訪問看護療養費の改定の検討資料として一部を報告した 後、厚生労働省ホームページ及び政府統計の総合窓口（e- Stat）にて公表。」としていたが、厚生労働省ホームページでは訪 問看護療養費の改定の検討資料を掲載したのみで、集計表は 掲載していなかった。なお、e-Statでは調査計画どおり全ての集計 表を公表しているので、利活用上の問題はなかった。 次回調査では、これまでの公表方法と整合がとれるよう、調査計 画を変更する。
			○	e-statの掲載		閲覧表			
				その他					
			(特記事項)						
	9 使用する統計基準	整合		独自基準の採用		独自基準の説明			
			その他（ ）						
(特記事項)									
10 調査票情報の保存期間及び 保存責任者	整合		保存期間		保存責任者				
			保存方法		その他（ ）				
		(特記事項)							
11 立入検査 (基幹統計調査のみ)			立入検査対象事項		その他（ ）				
		(特記事項)							
12 不整合は生じていないものの、 改善を検討（予定）している事項			検討（予定）している事項の有無 (選択記入)		検討（予定）している事項の概要 (自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
			なし						

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要 な 精 度 の 確 保 ・ 向 上 の 観 点	目安としている指標の設定状況				目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安として いる指標区分 ※該当するものを選択(複 数選択可)		目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設 定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
	1 調査の実施目的を確保するための精 度管理の実施状況	達成精度(実績精度)	本調査は報告を求める団体（社会保険診療報酬支払基 金・国民健康保険団体連合会）から訪問看護療養費明 細書の報告を求め、回収・集計するものであり、調査年 によって調査票回収率等が変動するものではないため、精度 管理の目安となる指標は設定していない（過去のいずれの 調査でも、調査票回収率は100%となっている）。				
		回収率・回答率					
		回収標本数					
		カバレッジ					
		その他					
		○ 設定なし					